

震災なんかに 負けない!

企業からのメッセージ

新たなスタートです

久慈市

スィムウェア・ダンスウェア製造 株式会社久慈ソーイング

丁寧な仕事が紡いだ支援の輪 主力商品を増やして1日も早い復興を!

津波は社屋のドアや窓を押し流し、生産に必要なマシンやその他の設備、反物はすべて泥水に浸かってしまいました。4棟あった社屋のうち2棟は使用不能に。幸い人的な被害は免れたため、設備を洗い、整備する作業から業務を再開しました。

しかしすべての整備には膨大な時間を要します。そこで産業振興センターや自治体などの協力で、ラインを組めるだけの設備をなんとか確保。

もともと丁寧な仕事で品質には定評があった同社。震災後に縁あって、ダンスウェアやシャツの製造など、新しい分野での製造依頼がありました。これを水着と合わせた3つの主力ラインとして、確立できるよう目指しています。

今後は県と中小企業整備機構が準備する仮設工場へ、工場の一部を移設することが決まり、ラインの拡大や作業効率アップを図ります。1日も早い被災企業からの復興に、社員が一丸となって頑張っています。



中田利雄社長



内壁の補修が終わったばかりの明るい工場。スタッフの丁寧な手作業で、製品ができあがっていく



都内で企画されたグランマプロジェクトのX'masオーナメントも、ここが生産拠点のひとつである



100台以上ものマシンが津波に飲まれた。泥や錆を落とし整備しているが、何台が使用できるかは不明という

新しくラインに加えたシャツ製造部門ではすでに有名ブランドからも製造依頼が届いている



久慈ソーイング株式会社 【所在地】久慈市夏井町大崎12-30-1
【連絡先】TEL/0194-52-4415 FAX/0194-52-4416

お知らせ

日頃より当センターの運営に厚いご支援を賜り、感謝申し上げます。

さて、当センターは、来る12月1日、社団法人岩手県産業貿易振興協会と合併することとなりました。

同協会は、県産品の品質向上、商品の開発を促進し、国内外における県産品の紹介宣伝及び販路の開拓等を通じて、地場産業の振興を図ることを目的として設立された団体です。

岩手県内外で開催される物産展や、見本市、商談会、特産品コンクールなどのイベント開催のほか、市町村産業まつりへの助成などを実施しており、さらに中国・岩手県大連経済事務所を運営、県産品のプロモーション活動などを通じ、本県と中国との経済交流にも務めてまいりました。

当センターと事業内容は異なるものの、本県産業の振興という点では共通しています。両者合併して、産業振興へ向けてさらに力を発揮してもらいたい、という県の方針もあり、かねてから合併の準備を進めてまいりました。現在、同協会は当

センターと同じ「岩手県先端科学技術研究センター」に入居しており、上記期日の合併に向け、手続きを進めているところです。

今回の合併では、協会の事業と組織を当センターが引き継ぎ、名称も引き続き「財団法人いわて産業振興センター」となります。物産展開催や県大連事務所運営などの協会事業は、原則、当センターの事業として継続します。

このたびの震災・津波により、県産品の生産・販売体制には少なからぬ影響がありました。その回復を目下の最大の課題と考え、県産品の販売促進に引き続き、取り組んでいきます。

いわて希望ファンドやいわて農工商連携ファンドなど現在のセンター事業との連携による相乗効果も期待されるところであり、他のセンター事業と併せ、合併後も「岩手県の産業の振興」のため、さらに努力してまいります。新生・いわて産業振興センターを、今後ともどうぞよろしく願っています。

財団法人いわて産業振興センター 事務局長 黒澤 芳明
(社団法人岩手県産業貿易振興協会 事務局長)

岩手県産業貿易振興協会HP <http://www17.ocn.ne.jp/~san-bo/> 同ブログ <http://ameblo.jp/san-bo/>

(財)いわて産業振興センター広報誌
産業情報いわて

平成23年11月10日(奇数月10日発行)

発行／(財)いわて産業振興センター
〒020-0852 盛岡市飯岡新田3-35-2(岩手県先端科学技術研究センター2階)
TEL.019-631-3826 FAX.019-631-3830
E-mail: joho@joho-iwate.or.jp URL: <http://www.joho-iwate.or.jp>
編集印刷／株式会社吉田印刷

